

教育相談だより

教育相談室 令和5年7月

1年生の皆さん、エゴグラムの結果はどうでしたか。自分の特性に納得しましたか。今後の学校生活の参考にしてもらえると嬉しいです。エゴグラムの結果で質問・相談があれば、遠慮なく教育相談室を訪ねてください。2年生の皆さん、今年は久しぶりに制約のない夏休みです。自由に動ける分、外での活動は自分を過信せずに行動しましょう。是非楽しく有意義な夏休みにしてください。3年生は進路に向けてとても大切な夏休みになりますね。就職希望の人も、進学希望の人も後悔のない夏休みにしてください。教育相談便り7月号では3学年主任の橋本先生から寄稿いただきました。9月と10月の人見先生の来校予定とともにお読みください。いい夏休みになりますように。

◆スクールカウンセラー 人見健太郎先生 来校予定
期日 9月 4日(月)、11日(月)、25日(月)
10月 2日(月)、16日(月)、23日(月)
30日(月)
時間 8:50~11:50



※予定です。期日の変更、時間の変更等があるかもしれません。

場所 教育相談室(1号館1F保健室の隣)

○相談したいときは

- ①担任や教育相談係に伝える。
- ②学校に電話を入れて予約する。(電話029-224-4402)

* プライバシーは守りますので、安心して利用してください。

自分の可能性を信じて

高校の3年間はあっという間で、私の担当する3学年も卒業後の進路を決める時期に差し掛かってきました。そこで今回は、進路にまつわる、私の大切な思い出を紹介したいと思います。

以前私が担任をしていた学級の生徒の話です。その生徒は、ある学校の推薦入試で、3人出願したなかで1人だけ不合格となってしまう、ひどく落ち込んでいました。私は、本人が気持ちを切り替え、2ヶ月後の一般入試に向けて学習を再開することを期待していました。しかし本人はアルバイトに行くばかりで、学習に励む姿を一向に見ることができませんでした。時間が過ぎるなか私は、いよいよ本人を呼んで進路についてどう考えてるのかを聞きました。すると、親から、一般入試は合格できっこないから諦めて、別の学校に行くための費用をアルバイトで稼ぐようにと言われたとのことでした。そこで本人の考えを聞くと、まだその学校に未練はあるが、親の言うとおりにアルバイトをするというものでした。私は、それで悔いは残らないのか?といったことを何度も本人に問いましたが答えは変わらず、落胆したことを覚えています。何か釈然としないまま数日がたち、私はこの現実を受け入れざるを得ないのかと考え始めた頃でした。本人が突然私のところにやってきて、やっぱり悔いを残したくない、親は説得したので最後まで本命合格に向けて頑張りたい、と申し出できて、私は嬉しくてたまりませんでした。その日からまた学習を再開し、学校で遅くまで、また正月休みもほどほどに、日々3教科の学習に励み、また苦手としていた面接も先生方にご協力いただき、改善すべき点を考えながら繰り返し行っていました。周りのほとんどが進路を決めていくなかでも動じず、覚悟を決めたかのように学習に励みました。そして迎えた試験前日、本人の表情は推薦入試前の不安を浮かべたような表情とははっきり異なり、どこか清々したような雰囲気を感じました。後日、自分に挑んだこの生徒のもとに合格証書が届きました。

本気で挑めば、あると気づいていなかった自分の力を知ることができ、それが自信となって、一生の宝物になる。このことを私は改めてこの生徒から教えられました。誰かに何かをいわれたからって、自分で諦めなければ、この生徒のように道は拓けるのではないのでしょうか。(ちなみに私は、この生徒の保護者の方は、本人に本気を出させるためにあえて厳しく言ったのではないかと思います。)

この話が、進路実現に励む3年生、そして生徒の皆さんの役に立てば幸いです。

3学年主任 橋本祐一